

自主研究活動を行う学校を募集します。高校生自らが環境安全やリスクに関連のある研究テーマを決め、調査し、報告書としてまとめ、発表し、相互に意見交換する活動を支援します。

【募集対象】 高等学校、高等専門学校生徒グループ
(高校の担当教員を通してお申し込み下さい。審査により参加校決定となります)

【活動の支援期間】 平成29年6月～平成30年3月

【活動のテーマ】

研究のテーマとして、「化学物質」「生物・バイオ」「環境」「その他」のキーワードが設定されています。それぞれのキーワードで、利用、安全、リスク、管理等に関する研究テーマを高校生自身が設定します。

【活動の内容】

高校の担当教員を通し、生徒自身による研究活動（出前授業の企画と受講、施設見学会の企画と実施を含む）、研究成果のまとめ、研究成果発表(東京大学にて開催、一般公開)に取り組みます。研究活動を通して「化学物質」「生物・バイオ」「環境」等の利用、安全、リスク、管理等に関する理解を深めます。

【活動への支援内容】

- 研究活動費 ・ ・ ・ 本研究活動に伴う、実験、調査、専門家派遣、施設見学、書籍購入等に係る費用の一部
- 研究活動支援 ・ ・ ・ REHSE会員（学識経験者）による研究支援
- 研究成果発表会に係る費用
・ ・ ・ 教員1名、生徒若干名、研究実験施設の見学や交流会を含む1泊2日の旅費交通費

【募集締切】 平成29年 6月 15日（水）

【主催】 特定非営利活動法人 研究実験施設・環境安全教育研究会（REHSE）
<http://www.rehse2007.com/>

【共催】 公益社団法人 日本化学会

【年間スケジュール】

4月～

参加申込み（締切 平成29年6月15日）

※参加申込書にご記入の上、メールにてお送りください。

6月

参加校決定

※第1期活動支援金が配賦され、研究活動をREHSE会員が支援します。

7～8月

自主研究活動開始

※高校生自らの企画により、施設見学、出前講義受講等を実施します。
※活動支援金を活用し、調査や研究活動を進めます。

11月頃

中間報告

※研究活動中間報告書を提出します。
※審査の結果、第2期活動支援金が配賦されます。

10～1月頃

各校の地域での成果発表、報告

※研究活動の内容を、学校の文化祭、地域の文化祭などで発表します。
※発表の場の検討、申込み手続きなども、活動の一環として高校生が行います。

1月下旬

活動報告書の提出（締切 平成30年1月末を予定）

※指定の報告書様式に沿ってまとめ提出します。
(A4縦 4ページ程度での活動のまとめを予定しています。)

2月上旬

審査会

※3月に東京大学で行われる研究成果発表会への出場校の選定をします。

3月中旬

研究発表会、研究施設見学会

※発表会、研究施設見学、交流会を1泊(予定)で開催します。
※旅費、宿泊費(教員1名、参加生徒若干名分)を活動費とは別に支援します。

【お申込み・お問い合わせ】

特定非営利活動法人 研究実験施設・環境安全教育研究会事業
「平成29年度 高校生による環境安全とリスクに関する自主研究活動支援事業」事務局

E-mail: jimukyoku@rehse2007.com